

# 福島第一原子力発電所の状況

2016年3月25日  
東京電力株式会社

## < 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (3/25 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約2.6 m <sup>3</sup> /h	15.0	0.47 kPa g	A系： 0.00 vol %
		炉心スプレ系：約1.9 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.00 vol %
2号機	淡水 注入中	給水系：約1.9 m <sup>3</sup> /h	20.3	5.31 kPa g	A系： 0.08 vol %
		炉心スプレ系：約2.6 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.05 vol %
3号機	淡水 注入中	給水系：約2.0 m <sup>3</sup> /h	17.8	0.26 kPa g	A系： 0.08 vol %
		炉心スプレ系：約2.6 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.08 vol %

## < 2. 使用済燃料プール(SFP)の状況 > (3/25 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	14.5
2号機	循環冷却システム	運転中	25.0
3号機	循環冷却システム	運転中	22.0
4号機	循環冷却システム	運転中	10.8

各号機 SFP および原子炉ウェルヘビドラジンの注入を適宜実施。

## < 3. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (3/25 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多 核種 除去設備
運転 状況	運転中 <sup>*1</sup>	停止中 <sup>*1</sup>	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中 <sup>*2</sup>	ホット 試験中 <sup>*2</sup>	ホット 試験中 <sup>*2</sup>

\*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 \*2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

## < 4. その他 >

- ・2014/6/2～ 陸側遮水壁工事を開始。
- 2016/2/9 陸側遮水壁の凍結に必要な工事が完了。
- ・2015/5/27～ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始

### [1号機原子炉建屋カバー解体作業]

- ・2015/5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストの値に有意な変動なし。
- 7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。
- 7/28 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。10/5 に全ての屋根パネルの取り外しが完了。

#### **【サブドレン他水処理施設の状況】**

・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。

9/17～ 地下水のくみ上げを昼間のみの間欠運転から 24 時間連続運転に切り替え。

・サブドレン他水処理施設について、一時貯水タンクBの分析結果[採取日 3/17]について、運用目標値を満足していることを確認したことから、3/25 10:14～14:10 海洋への排水を実施。排水量は 573m<sup>3</sup>。

#### **【地下水バイパスの状況】**

・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。

<最新のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **【1～3号機放水路の状況】**

1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム 137 の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。

<最新のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **【構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて】**

<K排水路排水口のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **【H4、H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】**

<H4・H6エリア周辺、福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **【タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況】**

<地下水観測孔・海水サンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### **【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】**

・3/1 に採取した地下貯水槽 No.1周辺の観測孔A11～17 の地下水を分析した結果、前回値(2/2 採取)の全ベータ放射能が ND(ND 値 22Bq/L)であったのに対し、最大で 200Bq/L に上昇していることを確認。なお、当該観測孔は3年前に地下貯水槽からの漏えいが確認された以降、NDだったが、全ベータ放射能の上昇が確認されたことから、漏えいの可能性も含めて調査を実施していく。

<最新のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。引き続き監視を強化するとともに全ベータ放射能が上昇した原因を調査していく。

以上